



TOHO IR Report

「中期経営計画 2025」の集大成となる最終年度で 営業利益の最高益を更新

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第136期（2024年3月1日から2025年2月28日まで）の業績等につきまして、
ここにご報告申し上げます。

代表取締役社長
松岡宏泰



「中期経営計画 2025」の最終年度にあたる第136期は、第135期に引き続き各事業展開が実を結んだ結果、数値目標として掲げていた「営業利益の最高益更新」を2年連続で達成することができました。

映画事業においては「名探偵コナン 100万ドルの五稜星（みちしるべ）」の大ヒットや「劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦」「キングダム 大將軍の帰還」「ラストマイル」「変な家」等の多くの作品がヒットしたほか、「ゴジラ-1.0」の国内外における配信権収入も業績に大きく貢献いたしました。映像事業においては「僕のヒーローアカデミア」「呪術廻戦」「ハイキュー!!」等のTOHO animation作品が劇場公開、動画配信、商品化権、パッケージ・グッズ販売等で多面的に稼働し、業績を牽引いたしました。

演劇事業においては、2月末をもって再開発のため一時休館となった帝国劇場にて、「帝国劇場クロージングラインナップ」として「Endless SHOCK」「レ・ミゼラブル」「CONCERT THE BEST New HISTORY COMING」等の話題作を上演し、いずれも全席完売となりました。「CONCERT THE BEST New HISTORY COMING」では、

限定公演回におけるライブ配信および大千種楽公演のライブビューイングも盛況となりました。

不動産事業においても、東京楽天地の業績が通期寄与したことに加え、昨年度に開業した「東宝日比谷プロムナードビル」の通年稼働が貢献いたしました。

これらの結果、当社グループの第136期の決算は、営業収入3,131億7千1百万円（前期比10.5%増）、営業利益646億8千4百万円（同9.2%増）、経常利益644億5千5百万円（同2.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益433億5千7百万円（同4.3%減）となり、営業利益は最高益を達成いたしました。

第137期より「中期経営計画2028」がスタートいたします。「中期経営計画2028」においては、営業利益700億円、ROE9%以上という目標を掲げ、また海外売上比率も2032年までに現状の10%から30%まで引き上げてまいります。初年度となる今期は、映画では「名探偵コナン 隻眼の残像（せきがんのフラッシュバック）」、「ドールハウス」、劇場版「鬼滅の刃」無限城編 第一章等、TOHO animationにおいても「怪獣8号」「SPY×FAMILY」「僕のヒーローアカデミア」「葬送の

フリーレン」等の人気アニメシリーズの続編が数多く控えております。

演劇事業では、帝国劇場は一時休館となりますが、自社劇場のシアタークリエならびに外部劇場にて、引き続き多彩なラインナップを上演していくほか、舞台「千と千尋の神隠し」では昨年のロンドンに引き続き、今年は上海にて公演を行います。

不動産事業では、長期的視野に立った設備改修や再開発の企画立案を通じ、引き続き保有物件の有効活用に尽力してまいります。

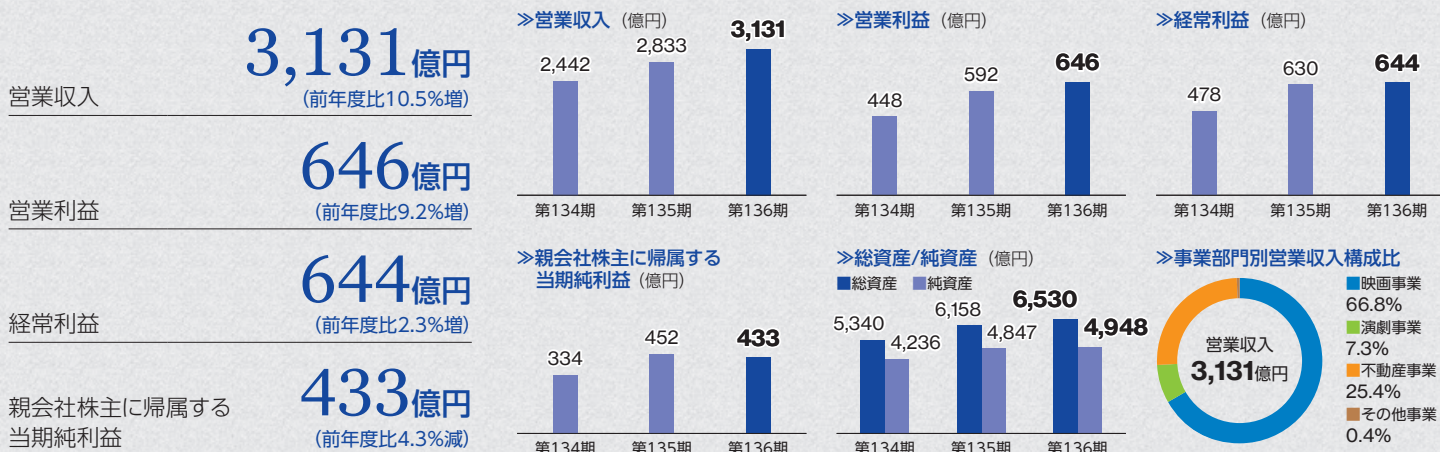
通期の業績見通しは、営業収入3,000億円、営業利益570億円、経常利益550億円、親会社株主に帰属する当期純利益375億円と見込んでおります。前期に大きく貢献した「ゴジラ-1.0」の国内外の配信権収入の剥落や、帝国劇場の一時休館の影響等により減益の見通しですが、それらの要因を除けば前期並みの業績であり、目標額としては過去最高となります。

前期の好調な業績を力に変え、さらなる企業価値向上を目指し、全社一丸となって一層の成長に邁進してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

Financial Highlights 連結財務ハイライト

より詳しい財務情報は当社IRサイトをご覧ください。

アドレスはこちら>><https://www.toho.co.jp/company/ir/>



Coming Soon 公開予定作品および公演予定作品

当社グループは、下記の作品を始めとする幅広いラインナップを通して皆様に笑顔をお届けできるよう、努めてまいります。

● 映画事業



ドールハウス
6月13日(金)公開
©2025 TOHO CO., LTD.



劇場版「鬼滅の刃」
無限城編 第一章
7月18日(金)公開
©吾峠呼世晴／集英社・アニプレックス・ufotable



ミッション：インポッシブル
／ファイナル・レコニング
大ヒット公開中
©2025 PARAMOUNT PICTURES.

● アニメ事業



「ヴィジランテ」
-僕のヒーローアカデミア
ILLEGALS-
好評放送中
©古橋秀之・別天荒人・堀越耕平／集英社・
ヴィジランテ製作委員会



TVアニメ「怪獣8号」第2期
2025年7月より放送開始
©防衛隊第3部隊 ©松本直也／集英社



ジャージー・ボーイズ
2025年8月～9月公演
シアタークリエ

映画事業

当期提供予定映画作品

- 映画ドラえもん のび太の絵世界物語
- お嬢と番犬くん
- 映画しまじろう 「しまじろうと ゆうきのうた」
- ZEROBASEONE THE FIRST TOUR [TIMELESS WORLD] IN CINEMAS
- 映画「少年と犬」
- アニメ「怪獣8号」第1期総集編／同時上映「保科の休日」
- 鬼滅の刃「テレビシリーズ特別編集版」
- Love Letter【4K リマスター】
- 名探偵コナン 隻眼の残像(フラッシュバック)
- ・真相をお話しします
- 劇場版「鬼滅の刃」無限列車編 リバイバル上映
- 劇場版総集編 呪術廻戦 懐玉・玉折
- 国宝

- ・ドールハウス
- ・LUPIN THE IIIRD THE MOVIE 不死身の血族
- ・JO1 THE MOVIE 「未完成」- Bon Voyage -
- ・劇場版「鬼滅の刃」無限城編 第一章
- ・劇場版「TOKYO MER ～走る緊急救命室～南海ミッション」
- ・映画クレヨンしんちゃん 超華麗！灼熱のカスカバダンサーズ
- ・隣のステラ
- ・8番出口
- ・ブラック・ショーマン
- ・劇場版「チェンソーマン レゼ篇」
- ・沈黙の艦隊 北極海大海戦
- ・秒速5センチメートル
- ・平場の月
- ・果てしなきスカレット
- ・新解釈・幕末伝

演劇事業

当期提供予定演劇作品

シアタークリエ

- ・ヒーロー
- ・ボニー&クライド
- ・陽気な幽霊
- ・Nostalgic Cabaret
- ・“ever” Naoto Kaiho Stage Entertainment Activities 30th Concert
- ・ジャージー・ボーイズ
- ・音楽劇「エノケン」

外部公演

- ・屋根の上のヴァイオリン弾き
- ・1789 -バ스티エウの恋人たち-
- ・ウェイトレス
- ・フランケンシュタイン
- ・二都物語
- ・ダンス オブ ヴァンパイア
- ・梨泰院クラス
- ・Only 1, NOT No.1
- ・舞台「千と千尋の神隠し」上海公演
- ・「ナイツ・テイル -騎士物語-」 ARENA LIVE
- ・ミュージカル「レ・ミゼラブル」 ワールドツアー スペクタキュラー
- ・四月は君の嘘
- ・Once
- ・ミュージカル「SPY×FAMILY」
- ・CLUB SEVEN another placeII
- ・エリザベート
- ・マタ・ハリ
- ・十二国記 -月の影 影の海-

Topics トピックス

本年4月に「中期経営計画2028」を策定し、新たな3カ年の計画がスタート!

「中期経営計画2028」では「長期ビジョン2032」で掲げた「企画&IPをあらゆる価値の源泉として、中でもアニメーションを成長ドライバーにし、デジタルの力で時間・空間・言語を超え、海外での飛躍的成長を実現すべく、果敢に挑戦する」という飛躍に向けた成長ストーリーを踏襲しております。そして、次の3年間は創立100周年となる2032年に向けた「成長投資と変革を継続する期間」と位置づけ、世界中のファンから愛されるエンタテインメント企業を目指して邁進してまいります。

≫株式の状況 (2025年2月28日現在)

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	186,490,633株
	(自己株式16,933,801株を含む)
株主数	32,763名
	(前期末比6,575名減)

≫株式事務のご案内

株主名簿管理人	東京都府中市日鋼町1-1	三菱UFJ信託銀行株式会社	証券代行部
事務取扱場所			
(郵便物送付先)	〒137-8081	新東京郵便局私書箱第29号	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-232-711	(通話料無料)	

*証券会社で株を保有されている株主様は、ご利用の証券会社にお問い合わせください。

≫中期経営計画2028の位置づけ



東宝株式会社

〒100-8415 東京都千代田区有楽町一丁目2番2号
https://www.toho.co.jp/



見やすい
ユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。